



ブラック企業

V S

モンスター社員



～5つの事例からみるトラブル対処法～

日時・場所

8月26日 水

山口会場：YMfg維新セミナーパーク
(山口市秋穂二島1062) 研修室101

8月27日 木

宇部会場：山口県産業技術センター
(宇部市あすとぴあ4-1-1) 多目的ホール

受付 13:00～

講演 13:30～16:00

講師プロフィール

社会保険労務士法人
やまぐち人事力向上研究所
代表

原田 彬 先生

1981年、長崎県生まれ。
2012年に社会保険労務士試験合格。
その後ハローワーク山口にて求人および助成金
活用に関する支援業務に従事。
2017年4月に独立、2025年4月に法人化。
人事評価制度の構築、採用力アップのための
社内施策の提案、従業員トラブル予防について
のアドバイスなどが得意。
雇用契約が孕む問題点を踏まえたうえで、働く
人個々のパフォーマンスを最大化するための
施策を常に模索している。



セミナー内容

近年、労務トラブルは一部の問題社員との「例外的な争い」ではなく、もはやどの職場でも起こり得る「身近な経営課題」となっています。

総合労働相談件数
5年連続で120万件超え
(令和6年度個別紛争解決制度)
(厚生労働省)

「いじめ・嫌がらせ」が
13年連続で最多
(民事上の個別紛争)

解雇、退職、労働条件の
引き下げをめぐる相談
も後を絶たない

本セミナーでは、最近の労務トラブルの傾向を踏まえ、問題が起きやすい場面、初動対応の注意点、会社として整えておくべきルールや記録のポイントを、実際に起きた事例をもとに解説します。トラブルを未然に防ぎ、万一の際にも会社と従業員双方を守るための基本を確認する機会として、ぜひご参加ください。

主催

山口県・山口県労働協会

ポイント



今回のタイトルは「ブラック企業VSモンスター社員」というものですが、実は「ブラック企業だからトラブルが多い」わけではありません。むしろ分かりやすいブラック企業であれば、従業員側は面倒ごとを恐れ即座に離れるためトラブルに繋がりにくかったりするのです。むしろ最近では「優しい社長」のほうがトラブルに見舞われるケースのほうが目立ちます。

また、「モンスター社員」でなく、なんなら善良な方でも、労務トラブルの主役に躍り出ることには決して少なくありません。一時的・恒常的であるかを問わず、「不安」「不満」「持病」「嫉妬」など、人間であれば誰でも抱えうるあらゆる「弱さ」が、社長や上司からのなにげない一言や軽微なルール違反などと化学反応を起こした結果、トラブルとして表れることが非常に多いように思います。

つまり、労務トラブルは「普通の、善良な人同士」で起こりうる

…いや、実際に起こっているものなのです。

ではなぜ、「ブラック企業vsモンスター社員」というタイトルなのか？

——それは受講してのお楽しみということで。

受講料

山口県労働協会会員 1,500円 ※当日受付にて
上記会員以外 3,000円 お支払いください

申込方法

下記FAX申込書により、8月21日(金)までにお申し込みください。

令和8年度山口県労働セミナー（第2回）受講申込書（FAX送信用）

社名 又は 組合名		所在地	TEL () FAX ()
ふりがな 氏名	役職名	受講会場（いずれかに○）	【協会会員】 第1回配布 クーポン 使用者は○
		山口会場（8/26(水)）	
		宇部会場（8/27(木)）	
		山口会場（8/26(水)）	
		宇部会場（8/27(木)）	

申込・問合せ先

山口県労働協会

〒753-8501 山口県滝町1-1
山口県産業労働部労働政策課内
TEL：083-933-3220 FAX：083-933-3229

新規入会随時受付中

労働協会ホームページはこちら→

